

昭和21年7月10日第3種郵便物認可

伊那君(田辺工業)が近畿へ

高校生ものづくり大会

旋盤作業

田辺工業高校(田辺市あけぼの)3年生の伊那智也君(17)が4日、大阪府摂津市で開かれる「高校生ものづくりコンテスト全国大会」機械系旋盤作業部門の近畿地区大会に県代表で出場する。



近畿工業高校長協会と近畿地区機械教育研究会が主催。

2府4県の予選を勝ち抜いた9人が出場する。伊那君は6月に和歌山市で開かれた県予選で優勝し、出場を決めた。大会では制限時間内に円柱の鋼2個を加工し、3個の部品を製作。その出来栄や寸法の精度、安全に作業しているかなどの項目で採点される。技能検定1級に匹敵する内容という。

11月に東海地方で開かれる全国大会には、全国9ブロックの優勝者と開催地から選ばれた1人が出場する。

近畿大会に向けて、旋盤作業の練習をする伊那智也君

(田辺市あけぼの)

れた1人が出場する。

伊那君が近畿大会に出場するのは2回目。3月には「若年者ものづくり競技大会」旋盤部門の高校生近畿予選に出場するなど、腕を磨いてきた。学校で練習に励んでおり、近畿大会が近づいてからは、朝から夕方まで本番を想定した練習で加工の精度を上げている。

伊那君は「前回の大会から1年間練習してきた、できることも増えてきた。優勝して全国大会に行けるように頑張りたい」と意気込んでいる。